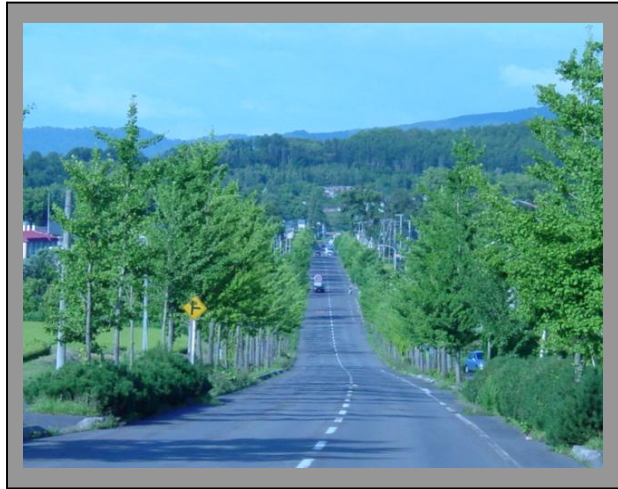


地名：オトウイエポク／o-tuye-pok／音江

かわじり
川尻・下の・ところ

音江の旧名は、音江法華（おとえぼ
つけ）と言います。

音江法華は、アイヌ語のオトウイエ
ポクを転化したもので「川尻・下の・
ところ」の意味があります。



【市道音 43 号線より音江市街】

地名：シュマオナイ／shuma-o-nai／須麻馬内川

石が・多くある・川

石狩川の南支流で滝川市と深川市の境
になっております。

アイヌ語のシュマ・オ・ナイで、「石が・
多くある・川」と言う意味です。

松浦武四郎は安政 5 年の十勝日誌の中
に、ここを渡ったと記録しています。



【須麻馬内川】